2010年3月2日 北海道新聞 朝刊全道版 掲載

**シリーズ25回目のテーマは《省エネ家電》**

HOKKAIDO!ECO

地球のこと考えよう!

地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を

**地球にやさしい・エコプロジェクト**

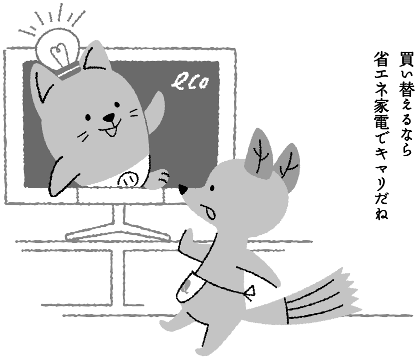
**地球環境ノート VOL.25**

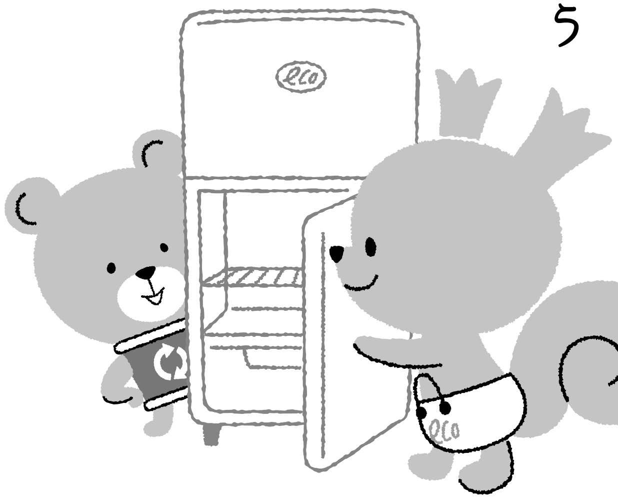
「北海道発・地球環境ノート」は、「持続可能な社会」を実現するために、地球温暖化防止に向けた温室効果ガス25%削減の取り組みをはじめ、今すぐ実践できる“地球にやさしい生活”をシリーズで幅広くお伝えします。

環境へのやさしさと
経済性から
人気が高まっている
「省エネ家電」。
エコロジ村のエコリスくんたちも
興味津々の様子ですよ。

# 省エネ家電でトクしちゃおう

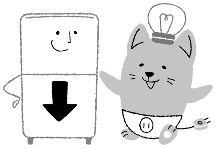
省エネが進んだ家電のことを
「省エネ家電」というんだって
少ないエネルギーで済むから
エコでおトク
買い替えるなら
省エネ家電でキマリだね





## -1-

## にゃんと！冷蔵庫の消費電力は10年前の約半分

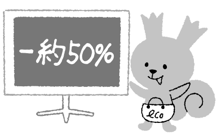


家電製品は新しいものほど省エネ性能が高くなっています。今の製品と10年前の製品を比べると、エアコン（冷房能力2.8kW）は約20%、冷蔵庫（401～450L）は約50%省エネ※。省エネ家電は価格がやや高めですが、電気代が安いため経済的。$CO_2$も削減できることから、温暖化防止に貢献できます。

※資源エネルギー庁「省エネ性能カタログ2009年冬版」

## -2-

## 人気の地デジテレビも省エネ型が結局おトク



テレビは大画面で多機能なものほど消費電力が大きくなりますが、メーカーの努力で省エネが進み、消費電力が少なくなってきています。年間消費電力を比べると、最新の液晶テレビ（ワイド32V型）は、1997年型ブラウン管テレビ（ワイド32型）に比べ、約50%も省エネ※となっています。

※資源エネルギー庁「省エネ性能カタログ2009年冬版」

## -3-

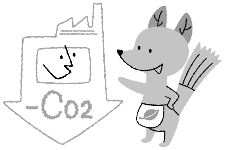
## 『しんきゅうさん』で節約金額を比べてみよう

『しんきゅうさん』は、環境省が提供している「省エネ製品買換ナビゲーション」サイト。今使っている電気製品と、これから買おうと考えている電気製品の情報を入力すると、消費電力量や電気代、$CO_2$排出量を比較できます。対象は、冷蔵庫、テレビ、照明、エアコン、温水洗浄便座の5種類。ぜひアクセスしてみてください。

http://shinkyusan.com/

## -4-

## 省エネ以外のエコ度も要チェックさ



日本の家電メーカーは、製品の省エネ性能を高めるだけでなく、その製品を作る過程での$CO_2$削減や、リサイクルしやすい製品作りなど、さまざまな角度から環境に配慮しています。これらの情報をウェブやカタログで公開するメーカーも増えていますので、買い替えのときには、省エネ性能とあわせてチェックしてみましょう。

**村長さんの知恵袋**

## エコポイント制度をかしこく利用しよう

政府のエコポイント制度は
経済活性化にも
有効なんじゃ

省エネ家電を購入するとポイントが付与される政府のエコポイント制度は、温暖化防止や経済の活性化が目的なのさ。テレビや冷蔵庫、エアコンが買い替え時期にきているなら、利用してみてはいかがかな。

### エコポイント対象製品はラベルでチェック

昨年5月に始まった政府のエコポイント制度は、消費の喚起と地球温暖化対策、地デジ対応テレビの普及促進という一石三鳥を狙うもの。省エネ家電を購入すると、さまざまな商品・サービスと交換できるエコポイントが取得できます。

対象製品は、昨年5月15日以降に購入した「エアコン」「冷蔵庫」「地デジ対応テレビ」のうち、「統一省エネラベル」で星の数が四つ相当以上のものです。

統一省エネラベルは店頭やカタログでチェックできます。また、「エコポイント対象商品告知ラベル」も目印となります。

この制度が導入された昨年5月から12月までのエアコン、冷蔵庫、テレビの売り上げは、前年同時期の2割増となっており、着実に成果があがっています。

●統一省エネラベル

●エコポイント対象商品告知ラベル

◎製品の購入期限などの詳細は
「グリーン家電エコポイント事務局」へ
TEL（0570）064-322
http://eco-points.jp

**イベント情報**

## コペンハーゲンで何が話し合われたのか

~交渉・NGO担当が語るCOP15（気候変動枠組条約第15回締約国会議）の全容~

気候変動問題についての国際会議・COP15では、どんなことが話し合われたのか、実際に参加・交渉した方のお話を聞く貴重な機会です。また、基調講演の講師には、テレビでおなじみのお天気キャスター・菅井貴子さんをお迎えします。入場無料ですので、ぜひご来場ください。

●日時／平成22年3月10日(水)午後2時~午後5時
●場所／TKP札幌カンファレンスセンターきょうさいサロン　高砂
●主催／環境省北海道地方環境事務所
●共催／環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）、北海道地球温暖化防止活動推進センター
●協力／北大低炭素社会づくりプロジェクト
●お問い合わせ・お申し込み／環境省北海道地方環境事務所　環境対策課　安田・富田・今村
TEL（011）299-1952
FAX（011）736-1234
EMail：reo-hokkaido@env.go.jp

※参考資料　環境省ウェブサイトほか

「地球にやさしい・エコプロジェクト」ウェブサイト ➔ http://www.hokkaido-eco.jp　hokkaido-eco　検索

企画制作／北海道新聞社広告局　後援／環境省